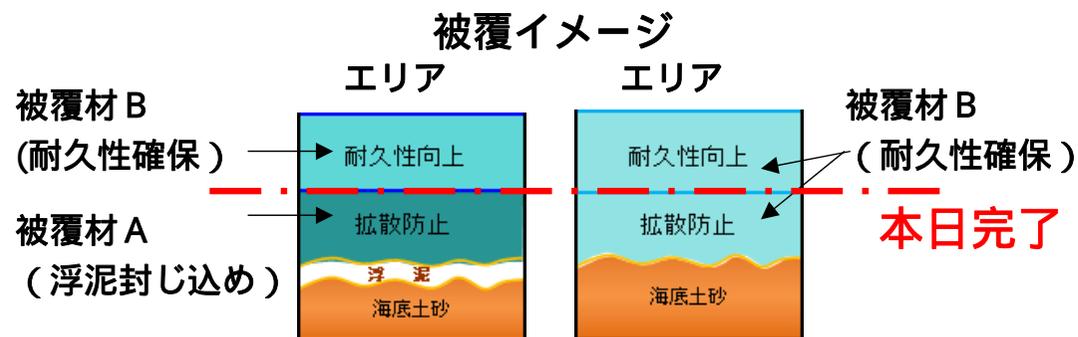
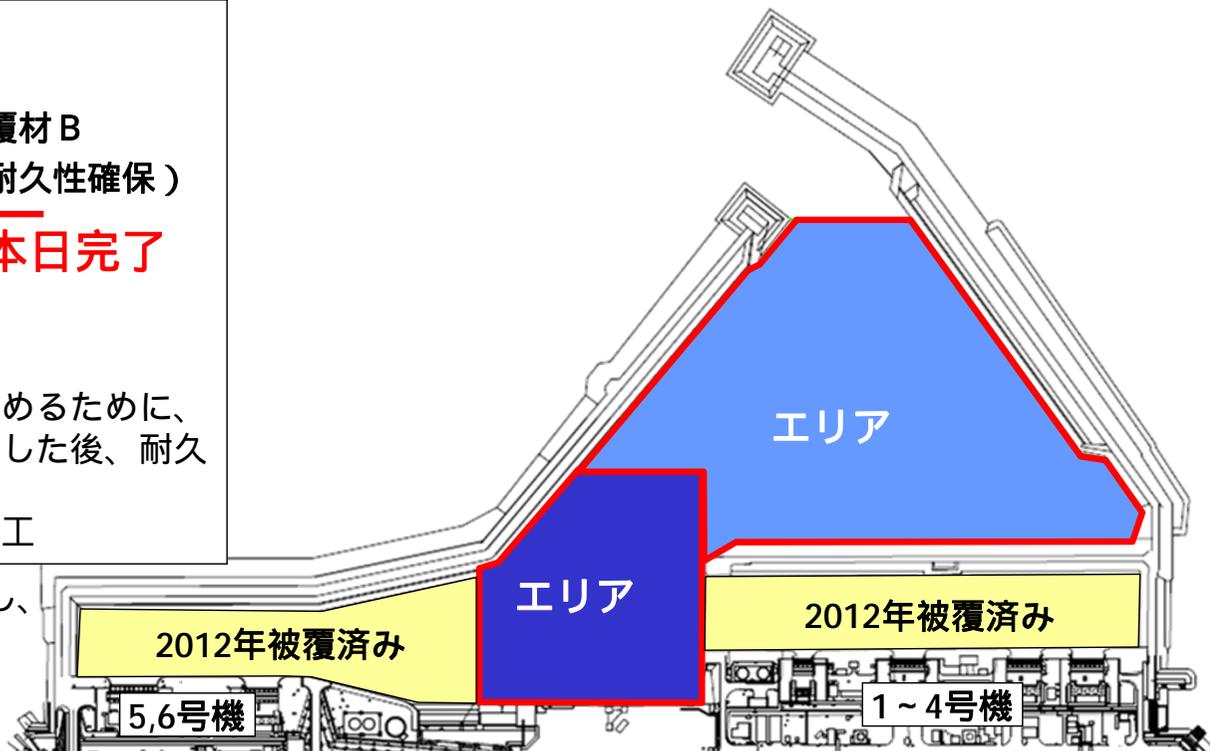


福島第一原子力発電所 港湾内海底土被覆工事の実施状況



エリア は海底に浮泥が存在するため、これを封じ込めるために、ベントナイトスラリーを用いた軽量の被覆材Aを施工した後、耐久性向上のため山砂スラリーを用いた被覆材Bを施工
 エリア は浮泥が存在しないため、被覆材Bのみを施工



今後準備が整い次第、深浅測量を実施して被覆厚さを確認し、必要な範囲について、耐久性向上のための被覆を実施

施工エリア	施工面積 (m ²)	打設量 (m ³)	開始日	完了日
エリア	50,900	10,700	2014.07.17	2014.10.03
エリア	129,700	21,800	2014.12.14	2015.04.23
合計	180,600	32,500	2014.07.17	2015.04.23

打設量は暫定値であり今後変更となる場合がある

< 参考 > 取水口前面における被覆実績

(1~4号機側) 被覆面積：約34,000m²，施工期間：2012.3.14～5.11

(5,6号機側) 被覆面積：約38,600m²，施工期間：2012.5.16～7.05

取水路開渠は浮泥が存在したため、ベントナイトスラリーを用いた被覆材を使用し、2層被覆した